

編集・発行：公益社団法人教育文化協会

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館1F

tel 03-5295-5421 fax 03-5295-5422

URL <https://www.rengo-ilec.or.jp/>

発行責任者：専務理事 永井 浩

通信 No.71

第22回「私の提言」募集中

今年はILEC 30周年記念・組合特別賞もあります！ 組織からの応募也大歓迎！

教育文化協会と連合の共催による「私の提言」は今年で22回を数え、今回も「働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—の実現に向けて連合・労働組合が今取り組むべきこと」をテーマに、現在提言を募集しています。

今回は、教育文化協会の設立30周年記念として「組合特別賞」を設けました。所属組織の取り組みや現場の課題意識などをぜひお寄せください。お仲間との共同応募や組織からの応募也大いに歓迎いたします。

優秀賞には連合定期大会での表彰(10月8日[水])や副賞もごさいます。応募締め切りは7月22日(火)です。詳細は右の案内をご確認ください。みなさまからのご応募をお待ちしております。

連合・教育文化協会共催 第22回
「私の提言」募集

働くことを軸とする安心社会
-まもる・つなぐ・創り出す-の
実現に向けて連合・労働組合
が今取り組むべきこと
(オリジナルで未発表のものに限る)

今年は、ILEC30周年記念
組合特別賞あります！

応募締切 2025年7月22日(火)
応募資格 どなたでも応募いただけます
応募方法 Webサイトの応募フォームから応募

表 彰

- ・優秀賞 1篇 表彰盾と副賞……………20万円
- ・佳作賞 若干篇 賞状と副賞……………10万円
- ・ILEC30周年記念・組合特別賞 賞状と副賞 5万円
- ・奨励賞 若干篇 賞状と副賞……………3万円
- ・学生特別賞 1篇 賞状と副賞……………12万円

※奨励賞には、もれなく記念品を進呈(入賞者および審査対象外となった方を除く)

※ILEC30周年記念・組合特別賞は、応募者が所属する組織で実績のある取り組みで、他の組織でも展開が可能なものが対象となります。

※発表 2025年10月1日(水) [予定]

応募・お問い合わせ先

公益社団法人 教育文化協会
E-mail info-ilec@sv.rengo-net.or.jp
電話 03-5295-5421

詳しくは [「教育文化協会 私の提言」募集](#)

第14回連合・ILEC幸せさがし文化展

作品募集中

第14回連合・ILEC幸せさがし文化展では、4月1日より絵画・書道・写真(プリント)部門の募集を開始しました。どなたでも出品料なしで応募できます。すでに募集中の俳句・川柳・写真(データ)部門とあわせて、たくさんのご応募をお待ちしています。

第1回から長年にわたり「幸せさがし文化展」で審査員を務めていただいた木村恵一先生が3月4日にご逝去されました。生前のご厚情に感謝を申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

描きたい。伝えたい。

第14回連合・ILEC
「幸せさがし文化展」

応募期間 当日消印・受付印有効

絵画・川柳・写真(データ)部門
2025年
2月3日(月) - 5月29日(木)

俳句・書道・写真(プリント)部門
2025年
4月1日(火) - 5月29日(木)

どなたでも
応募できます
大賞賞金
10万円

詳細はウェブ
サイトをご覧
ください



Rengoアカデミー・第24回マスターコース後期合宿を5月に実施

2024年11月に開講したRengoアカデミー・第24回マスターコースは、現在、自主研究や必修ゼミを通じて各自の課題に対する考察を深めているところです。5月11日(日)から16日(金)には後期合宿を実施し、講義に加えてゼミナール大会でそれぞれが修了論文の骨子を発表し講師や受講生からの意見をいただいたうえで、論文執筆を進めていきます。受講生を派遣いただいている組織のみならず、引き続き合宿への参加および論文執筆に向けたご理解・ご協力をお願いいたします。講義は聴講もできます。詳細は追ってお知らせいたします。

連合寄付講座・前期講義がスタートしています

2025年度前期の連合寄付講座が4月より順次スタートしています。20年目を迎える同志社大学と9年目を迎える中央大学に加え、新たに明治大学経営学部で寄付講座が開講しました。また、地方連合会でも、今年度新たに開講した岐阜大学、西南学院大学、熊本大学をはじめ、岩手大学、富山大学、福井県立大学、滋賀大学、九州大学、長崎大学、大分大学の計10大学で前期の講座を開講しています。

2025年度同志社大学 春学期「連合寄付講座：働くということー現代の労働組合」プログラム

回数	日程	講義テーマ	ゲストスピーカー
1	オンデマンド	【オリエンテーション】 日本の労使関係の特質と労働組合の課題	石田 光男 同志社大学名誉教授 コーディネーター：同志社大学教員
2	4/11	連合運動の現在と未来 -これから社会へ出る皆さんへ-	清水 秀行 連合事務局長
3	4/18	労働相談に見る職場の現状と労働組合の役割・意義 -若者を取り巻く雇用の現状を中心に-	河野 広宣 連合総合組織局長
4	4/25	①男女がともに働きやすい職場づくりに向けた取り組み	谷口 典央 生保労連中央副執行委員長
5	5/9	②総労働時間の短縮とワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組み	青木 哲彦 情報労連中央本部政策局長
6	5/16	③公務労働の現状と公共サービスの役割 -公務関係労組の取り組み-	八巻 由美 自治労総合企画総務局長
7	5/23	④多様な働き方ができる社会とは何か -派遣労働者の雇用形態から考察する-	立花 正貴 伊藤ハム米久労働組合 中央執行委員長
8	5/30	⑤中小企業に対する産業別労働組合の支援	川野 英樹 J A M副書記長
9	6/6	⑥労働諸条件の維持・向上に向けた取り組み -賃金決定における取り組みを中心に-	上野都砂子 C K D労働組合事務局長
10	6/13	労働組合の意義・役割とは何か -今一度振り返って考えてみる-	中村 圭介 東京大学名誉教授
11	6/20	①ワークルールの確立に向けた取り組み	長江 彰 連合総合政策推進局 労働条件・中小地域対策局部長
12	6/27	②すべての働く者のための取り組み -労働者福祉運動のさらなる広がりをめざして-	南部美智代 中央労協事務局長
13	7/4	③地域における政策・制度実現に向けた取り組み -連合京都における取り組み-	土測 誠 連合京都事務局長
14	7/11	「働くこと」について考える -労働組合の果たすべき役割とは-	相原 康伸 教育文化協会理事長
15	オンデマンド	【レポート講評／論点整理】 期末レポートの解説・講評／レポート教員による論点整理	同志社大学教員

2025年度中央大学前期「連合寄付講座：働くということ - 現代の労働組合」プログラム

回数	日程	講義テーマ	ゲストスピーカー
1	4/15	基礎知識①オリエンテーション	阿部 正浩 中央大学経済学部教授
2	4/22	【開講の辞】連合寄付講座で中央大生に学んでほしいこと 【課題提起①】労働者を取り巻く職場の現状と課題 ～労働組合の果たすべき役割とは	相原 康伸 教育文化協会理事長
3	4/29	基礎知識②日本経済と労働市場	阿部 正浩 中央大学経済学部教授
4	5/13	基礎知識③日本経済における労働組合の役割	阿部 正浩 中央大学経済学部教授
5	5/20	【課題提起②】今、働く現場で何が起きているのか ～労働相談から見た雇用の現状	森 啓記 連合中央労働相談センター局長
6	5/27	【課題提起③】ワークルールを知る	若月 利之 連合総合運動推進局 運動企画局長
7	6/3	【ケーススタディ①】労働組合の結成とその後の労使関係の変化	山本 伸 アルプス技研労働組合委員長
8	6/10	【ケーススタディ②】労働組合の役割と組合役員の活動	津崎 暁洋 キックコマン労働組合 中央執行委員長
9	6/17	【ケーススタディ③】男女がともに働きやすい職場づくりに向けた取り組み	阪本裕実子 生保労連中央副執行委員長
10	6/24	【ケーススタディ④】公務労働の現状と公共サービスの役割	自治労
11	7/1	【ケーススタディ⑤】コロナ危機における雇用確保の取り組み	櫻田あすか サービス連合会長
12	7/8	【課題への対応】連合の雇用労働法制に関する取り組み ～新しい働き方への対応を通じて～	連合 労働法制局
13	7/15	【課題への対応】すべての働く者のための取り組み -労働者福祉運動のさらなる広がりをめざして-	南部美智代 中央労協事務局長
14	7/12	これまでの講義についての論点整理	阿部 正浩 中央大学経済学部教授

2025年度明治大学 春学期「連合寄付講座：働くということと労働組合」プログラム

回数	日程	講義テーマ	ゲストスピーカー
1	4/16	イントロダクション（講座の概要、成績評価方法などの説明）	山崎 憲 明治大学経営学部教授
2	4/23	【開講の辞】連合寄付講座で明治大学の皆さんに学んでほしいこと 【課題提起】「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて	清水 秀行 連合事務局長
3	4/30	【ケーススタディ①】労働時間の短縮に向けた取り組み	金田 裕之 生保労連中央副執行委員長
4	5/7	【ケーススタディ②】男女がともに働きやすい職場づくりに向けた取り組み	浅香 朋子 J P 労組中央執行委員 関連子会社担当部長
5	5/14	【ケーススタディ③】非正規雇用労働者の組織化と処遇改善に向けた取り組み	立花 正貴 伊藤ハム米久労働組合 中央執行委員長
6	5/21	【ケーススタディ④】公務労働の現状と公共サービスの役割	八巻 由美 自治労総合企画総務局長
7	5/28	【ケーススタディ⑤】デジタル化の進展に伴う課題と労働組合の役割	春川 徹 KDDI 労働組合 中央執行委員長
8	6/4	【ケーススタディ⑥】いま働く現場で何が起きているのか ～職場における課題と労働組合の役割～	森 啓記 連合中央労働相談センター局長
9	6/11	【課題への対応①】雇用と生活を守る取り組み	川野 英樹 J A M 副書記長
10	6/18	【課題への対応②】労働諸条件の維持・向上に向けた取り組み	長江 彰 連合総合政策推進局 労働条件・中小地域対策局部長
11	6/25	【課題への対応③】国際労働運動の役割～グローバルゼーションへの対応～	郷野 晶子 国際労働組合総連合（ITUC） 会長
12	7/2	【課題への対応④】すべての働く者のための取り組み ～働く仲間を支える労働金庫とこくみん共済coop～	芦川 和人 全国労働金庫協会常務理事 坂本 隆浩 こくみん共済coop常務執行役員
13	7/9	【修了講義】労働者を取り巻く職場の現状と課題 ～労働組合の果たすべき役割とは～	相原 康伸 教育文化協会理事長
14	7/16	総括（これまでの講義についての論点整理）	山崎 憲 明治大学経営学部教授

※同志社大学と中央大学では聴講もできます。詳細は教育文化協会ウェブサイトをご覧ください。

今回も好評の2日間

第19回労働法講座を開催

1月30日（木）～31日（金）、連合会館にて第19回労働法講座（基礎コース）を対面・オンライン併用で開催し、29名が受講しました。

1日目の午前、村上陽子連合副事務局長が連合の取り組みを紹介。現在直面している課題である曖昧な雇用やフリーランスなどについて、例を挙げながら説明しました。午後は、野川忍明治大学法科大学院教授が、労働法の全体像と必要性や役割、労働契約法や労働安全衛生法について、熱のこもった講義を展開されました。

2日目は、森戸英幸慶應義塾大学法科大学院教授が、労働組合法や男女雇用機会均等法、非正規雇用労働者の待遇格差、障害者雇用促進法などをテーマに講義されました。最近のストライキ事例も交えた講義に受講生は聞き入っていました。

質疑応答でも、多くの質問が出され、充実した2日間となりました。



村上副事務局長



野川教授



森戸教授

連合大学院 2026年度指定団体推薦入学説明会のご案内

連合大学院（法政大学大学院連帯社会インスティテュート）は、法政大学と連合、教育文化協会が連携し2015年4月より法政大学大学院に設置された修士課程プログラムです。

労働組合・協同組合・NPOの3つの研究プログラムで構成され、体系的で幅広い学びと同時に、様々な分野の専門家や実践家との交流の機会を通じて「新しい公共」の担い手となる人材を養成しています。この3月に修了した第9期生を含め、これまでに85名の修了生を送り出し、この4月から第11期生14名が入学しました。

下記の日程で2026年春入学に向けた指定団体推薦入学説明会を開催いたしますのでぜひご参加ください。詳細は連帯社会研究交流センターウェブサイトなどでご案内いたします。

日時：6月6日（金）13：00～14：30 開催方式：Zoomによるオンライン形式

ワークルール検定2025・春 申込受付中



働くときに必要な知識を学ぶことができる「ワークルール検定」は、6月に初級検定・中級検定を開催します。(株)CBTソリューションズが運営するテストセンターで全国での受検が可能です。ぜひチャレンジしてみませんか。

- ◎検定実施期間 6月7日（土）～15日（日）
- ◎申込締め切り 4月25日（金）

詳細はワークルール検定協会
ウェブサイトをご覧ください



第96回 メーデー中央大会に 出展します

4月26日（土）10:00から代々木公園で開催される第96回メーデー中央大会にILECとして出展します。

現在募集中の「幸せさがし文化展」や「私の提言」のチラシ配布や、出版物のご紹介、お楽しみコーナーではゲームに参加いただいた方にささやかな景品をプレゼント。C1ブースでぜひみなさまのご来場をお待ちしています。

編集後記

春が来ると大学入学で上京した頃を思い出します。路線の多さと人の多さに圧倒されていましたが、あれから二十数年、すっかり都会人になっている…はず？ 今年も多くの大学で寄付講座が開講します。学生みなさんに、働く者の立場から「働くこと」を伝えることができる貴重な場。みなさんのご協力なしには運営できません。引き続きよろしくお願いいたします。（まち子）